



1 基本目標

基本目標 2 「安心して結婚・出産・子育てのできるまちへ」

本市の若年層も結婚・出産・子育てなどのライフスタイルを実現する希望があるにも関わらず、出会いの機会に恵まれないなど、希望がかなっていない状況にあります。

このような希望をかなえ、次世代の育成につなげていくために結婚・出産・子育てをしやすい環境づくりが重要となっています。

また、核家族化の進行や共働きの増加など子育てをめぐる環境の変化に対応した支援が求められています。

このために、各フェーズに対して切れ目なく支援を行うことにより、若年層が安心して結婚し、子どもを産み育てていきたいという希望をかなえ、本市に住む、住み続けていけるまちの実現を目指します。

数値目標	基準値	目標値
アンケート結果で市の魅力として「子育てしやすさ」を回答した割合	14.7% (H27) (*1)	30.0% (H31)

(*1) [資料：「福島市人口ビジョンアンケート調査報告書（平成 27 年 7 月）」]

2 基本的方向

1 結婚・出産・子育ての切れ目のない支援

時代の変化に対応し、地域社会が一体となって、結婚・出産・子育てに切れ目なく支援する必要があります。このため、結婚に対する意識の醸成や希望をかなえるためのきっかけづくり、子育ての負担軽減、安心して子育てできる環境の充実を図ります。

《具体的な施策》

- ① 出会いの場の創出
 - ・ 出会いの場の創出
- ② 家庭における子育ての支援
 - ・ 経済的支援
 - ・ 住環境の整備
- ③ 安心して子育てできる環境の充実
 - ・ 子育てと仕事の両立支援
 - ・ 地域ぐるみの子育て環境づくり
 - ・ 子どもの健全な育成
 - ・ 学校教育の充実



3 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

基本的方向1 結婚・出産・子育ての切れ目のない支援

施策① 出会いの場の創出

結婚に対する意識の醸成や希望をかなえるためのきっかけづくりとして、独身男女の出会いの場を設けます。

（1）出会いの場の創出

具体的な施策・事業	担当部署
○出会いの場づくり事業【先行型交付金事業】	健康福祉部 子育て支援課

《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
出会いの場づくり事業【先行型交付金事業】 結婚に対する意識が前向きに変化した方の割合	—	イベントの開催時にアンケート調査を実施 参加前に比べて、結婚に対する意識が前向きに変化した方の割合：50%以上（H27年度）
結婚願望（既婚者以外）について 「結婚したい・する考えがある」の回答率	54.9%（H27年度） （福島市人口ビジョンアンケート）	60%（H31年度）

施策② 家庭における子育ての支援

子育てにおける経済的負担の軽減や住環境の整備を図ります。

（1）経済的支援

具体的な施策・事業	担当部署
○妊産婦健診助成（産後健診事業）【先行型交付金事業】	健康福祉部 健康推進課
○子ども医療費助成事業	健康福祉部 地域福祉課
○子育て世帯応援手当等支給事業	健康福祉部 子育て支援課
○任意予防接種事業（子どもの任意予防接種事業） 【先行型交付金事業】	健康福祉部 健康推進課
○保育料負担軽減事業	健康福祉部 こども育成課
○就園奨励費等補助金事業	健康福祉部 こども育成課

（2）住環境の整備

具体的な施策・事業	担当部署
○子育て支援住宅の供給（ふくしま定住推進事業） 【先行型交付金事業】	建設部 建築住宅課



《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
妊産婦健診助成（産後健診事業）【先行型交付金事業】 ・健診受診率 ・受診者アンケートによる、産後健診があることでの子育て等への安心度・満足度	—	・健診受診率 100% (H27・31 年度) ・受診者アンケートによる、産後健診があることでの子育て等への安心度・満足度 70%以上 (H27 年度)
任意予防接種事業（子どもの任意予防接種事業）【先行型交付金事業】 ・ロタウイルス感染数例の減少 ・接種率	・ロタウイルス感染数例の減少（県の「感染症の動向調査」を参考にする） ・接種率 91.1% (H26 年度)	・ロタウイルス感染数例の減少（県の「感染症の動向調査」を参考にする） ・接種率 95%以上 (H31 年度)
子育て支援住宅の供給（ふくしま定住推進事業）【先行型交付金事業】 入居者に対するアンケート調査による満足度	—	入居者に対するアンケート調査による満足度（50%以上）(H27 年度)

施策③ 安心して子育てできる環境の充実

地域社会が一体となって子育て家庭を支援することで、子育てしやすい環境をつくります。また、子どもの健やかな成長を支援するため、活動の場の充実や学校教育の充実に努めます。

(1) 子育てと仕事の両立支援

具体的な施策・事業	担当部署
○働く女性応援企業認証事業【先行型交付金事業】[再掲]	商工観光部 商業労政課
○保育施設整備事業	健康福祉部 こども育成課
○認定こども園への移行促進	健康福祉部 こども育成課
○延長保育促進事業	健康福祉部 こども育成課
○一時預かり事業	健康福祉部 こども育成課
○休日保育事業	健康福祉部 こども育成課
○放課後児童健全育成事業	健康福祉部 子育て支援課

(2) 地域ぐるみの子育て環境づくり

具体的な施策・事業	担当部署
○こんにちは赤ちゃん事業	健康福祉部 健康推進課
○ファミリーサポート事業	健康福祉部 子育て支援課
○地域子育て支援拠点事業	健康福祉部 子育て支援課

(3) 子どもの健全な育成

具体的な施策・事業	担当部署
○屋内・屋外遊び場の充実	健康福祉部 子育て支援課 都市政策部 公園緑地課
○子どもの読書活動推進事業【先行型交付金事業】	教育委員会 図書館



(4) 学校教育の充実

具体的な施策・事業	担当部署
○中学生ドリームアップ事業	教育委員会 学校教育課
○学力グレード・アップ事業	教育委員会 学校教育課
○幼・保・小・中接続推進事業	教育委員会 学校教育課

《重要業績評価指標 (KPI)》

数値目標	基準値	目標値
働く女性応援企業認証事業【先行型交付金事業】[再掲] ・ 認証企業数、講演会参加者数	—	10社、200人 (H27・31年度)
子どもの読書活動推進事業【先行型交付金事業】 ・ 利用者アンケートによる子育て支援満足度 ・ 図書回転率 ⁵ ・ 子どもの読書量	—	・ 利用者アンケートによる子育て支援満足度：70%以上 ・ 図書回転率：3以上 ・ 子どもの読書量：小学生9.0冊/月・中学生2.3冊/月 (H26年度)
乳幼児期の保育施設(保育所、認定こども園等)の整備充実	3,735人(H26年度)	5,687人(H31年度)
ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある親の増加	4か月児：89.3% 1歳6か月児：82.1% 3歳6か月児：89.0% (H26年度)	4か月児：95% 1歳6か月児：87%以上 3歳6か月児：89%以上 (H31年度)
放課後児童クラブにおける供給数	確保する供給数 2,505人(H27年度)	確保する供給数 2,752人(H31年度)
中学生ドリームアップ事業	「将来の夢や希望をはぐくむことができたか」に対する全ての学校の総合評価が87.5点	「将来の夢や希望をはぐくむことができたか」に対する全ての学校の総合評価が90点
学力グレード・アップ事業 バランス ⁶ ・アチバーとオーバー ⁶ ・アチバー ⁶ の合計の割合	小学6年生 92.1%(H26年度) 中学3年生 85.7%(H26年度)	小学6年生 98%(H31年度) 中学3年生 95%(H31年度)

⁵ 貸出延べ冊数÷蔵書冊数

⁶ バランスド・アチバー：知能と学力のバランスが取れている状態
オーバー・アチバー：知能に比べて学力が高い状態
アンダー・アチバー：知能に見合った学力が発揮されていない状態